

持ち込める資源物

- ごみステーションで分別収集される資源物のほか、
- ・新聞、雑誌、段ボール、紙パック
 - ・毛布、古布
(薄手で綿50%以上の布類)
 - ・廃食油
(500mlペットボトルに入れたもの)
 - ・家庭の蛍光灯(割れていないもの)
 - ・小物金属類
 - ・生ごみ堆肥(一次処理済みのもの)



リユースプラザはリユース品の販売や資源物を持ち込める場所です。収集日に出し忘れた雑がみや、その他の資源物を開館時間内ならいつでも持ち込めます。

リユースプラザ

リユースプラザ



- ・所在地：厚別東3条1丁目1-10
 - ・交通：地下鉄東西線「新さっぽろ駅」7・9番出口徒歩8分
 - ・利用時間：午前10時～午後4時
(リユース品販売は午後3時まで)
 - ・休館日：月曜日(祝日の際は火曜日)
- お問い合わせ
☎375-1133

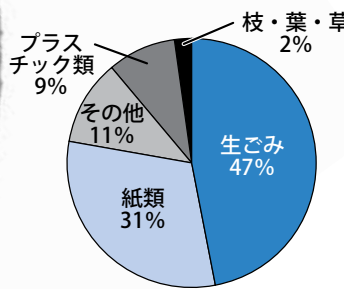
「ごみ」を「資源」に!



もっとごみを減らすには?



燃やせるごみの内訳



「燃やせるごみ」の中には適切なルートに出せば無料となったり、資源として生かされるものがあります。例えば、燃やせるごみの半分近くを占める生ごみは、良質な堆肥になります。ごみを資源にすることは環境にも家計にもやさしいごみ減量方法です。



グループ資源回収へ
回収拠点へ

※グループ資源回収は町内会などで行っています。
※リユースプラザにも資源物を持ち込めます。
(左上をご覧ください)



廃食油
回収拠点へ
バイオディーゼル燃料

廃食油回収拠点として、厚別区民センター、リユースプラザなどがあります。



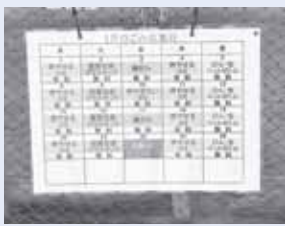
自家処理
良質な堆肥

生ごみ堆肥化についてのお問い合わせは、リユースプラザ(☎375-1133)まで



生ごみハンドブック

ごみステーションを守る人たち



▲手作りのごみカレンダー

▲ごみパト隊はステーションに旗を立てて啓発活動しています



▲不適正に出されたごみは開封調査して台帳に記録しています

地道に呼び掛ける
ごみステーションを管理する黒田さんは、ごみを置きに来る人への声掛け、カラス対策など、ステーションの美化に取り組んでいます。そして、収集曜日の間違いが起らないように、月ごとにカレンダーを作って、近所に配っています。ステーションをきれいに保つには、地道に呼び掛けていくことが大事だと黒田さんは話します。

地道に呼び掛ける

厚別中央振興会 黒田正行さん



町内会

管理を支援する

さっぽろごみパト隊
山口宏一さん、須藤謙一さん



ごみパト隊